

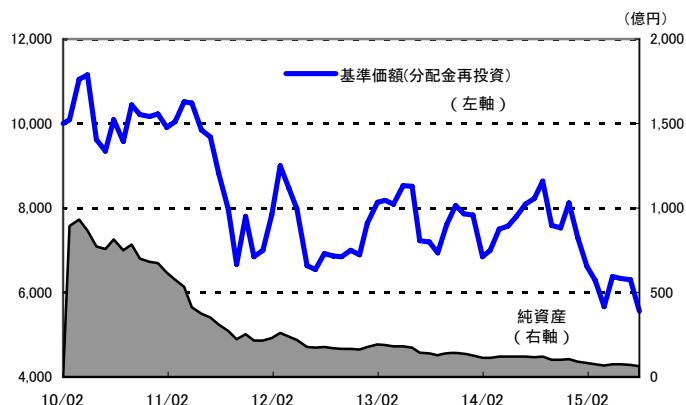


運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 5,529円

※分配金控除後

純資産総額 62.5 億円

- 信託設定日 2010年2月5日
- 信託期間 2020年2月18日まで
- 決算日 原則 2月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-11.7%
3ヵ月	-12.8%
6ヵ月	-16.0%
1年	-32.4%
3年	-19.6%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 -44.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

年月	金額
2015年2月	0円
2014年2月	0円
2013年2月	0円
2012年2月	0円
2011年2月	60円

設定来累計 60円

設定来=2010年2月5日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2015年7月31日 現在

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
ブラジル・レアル	97.1%
アメリカ・ドル	3.5%
日本・円	-0.6%
-	-
-	-
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

国・地域別配分

国・地域	純資産比
ブラジル	93.2%
-	-
-	-
-	-
-	-
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	6.8%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示していません。

・国・地域は原則発行国・地域で区分してあります。

業種別配分

業種	純資産比
情報技術サービス	14.3%
運送インフラ	14.1%
各種消費者サービス	13.5%
石油・ガス・消耗燃料	12.1%
電力	10.8%
その他の業種	28.5%
その他の資産	6.8%
合計	100.0%

組入上位10銘柄

2015年7月31日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比
CIELO SA	ブラジル	情報技術サービス	14.3%
CCR SA	ブラジル	運送インフラ	14.1%
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	ブラジル	電力	10.8%
TOTVS SA	ブラジル	ソフトウェア	9.0%
EMBRAER SA	ブラジル	航空宇宙・防衛	8.0%
ULTRAPAR PARTICIPACOES	ブラジル	石油・ガス・消耗燃料	6.5%
ESTACIO PARTICIPACOES SA	ブラジル	各種消費者サービス	5.4%
GAEC EDUCACAO SA	ブラジル	各種消費者サービス	4.7%
LOJAS AMERICANAS S.A.(PREF)	ブラジル	複合小売り	4.5%
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA-PREF	ブラジル	紙製品・林産品	3.8%
合計			81.2%

組入銘柄数 : 17 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分してあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員

一般社団法人日本投資顧問業協会会員



先月の投資環境

○ブラジル株式市場では、ボベスパ指数は月間で5.88%の下落となりました。月初は小動きで始まったものの、原油、鉄鉱石、金といった商品市況が下落したほか、中国株式が急落したことなどから、上旬は下落基調となりました。その後、中国株式が反発に転じたほか、ユーロ圏首脳会合でギリシャ金融支援に関する大筋合意がなされたことなどを受け、月央にかけ反発しました。しかし、ブラジルの信用格付け引き下げ懸念の高まりや原油価格が一段安となったことなどを背景に月末にかけ再度下げ足を強め、月間では下落となりました。

○為替市場では、ブラジルの財政赤字削減の行方に不透明感が強まり、信用格付けの引き下げ懸念が高まったことから、レアルは対ドル、対円で下落(円高)となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月末の基準価額は5,529円となり、前月末から735円下落しました。主な要因は、為替市場でレアル安・円高となったことや、教育関連会社のGAECアニメ・エデュカカオなど、保有株式の値下がりでです。

○株式への投資にあたっては、ブラジルのインフラ関連企業[※]の株式の中から、ファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析に基づき成長性や独自のコーポレートガバナンス(企業統治)評価等の観点から投資銘柄を選定し、業種配分等を考慮してポートフォリオを構築しました。

※当ファンドにおいて「インフラ関連企業」とは、産業や生活の基盤となる設備やサービスの提供を行なう企業や、インフラの発展に伴って恩恵を受けると考えられる企業をいいます。

○月中のポートフォリオの売買としては、教育関連会社株を売却する一方、航空機メーカーのエンブラエル株の買い付けなどを行ないました。

今後の運用方針 (2015年7月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○第2次ルセフ政権は、ブラジルの財政健全化を最優先課題に掲げ、金融引き締めや徹底したインフレ抑制により経済再建に向けて政策の大転換を図っています。7月末には財政緊縮策の国会承認手続きが長引いている点などを理由に、米大手格付会社がブラジルのソブリン格付け見通しをネガティブに引き下げましたが、中長期的には、投資家の市場に対する信認の回復は進んでいくものと考えています。こうした環境のもと、当ファンドは引き続き、金融・経済政策の行方を注視して運用を行ないます。

○個別株につきましては、ファンダメンタルズ分析に基づき、成長性や独自のコーポレートガバナンス評価等の観点から投資銘柄を選定していきます。

○株式(DR(預託証券)を含みます。)の組入比率は、原則として高位を基本とします。なお、現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に組入比率を引き下げることがあります。

○ファンドは、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2015年7月31日現在

	銘柄	組入銘柄解説
1	CIELO SA シエロ	電子決済ソリューション会社。ブラジルと中南米を中心に事業展開する。商業店舗の適格性評価、キャプチャー、送金、クレジットおよびデビットカードによる取引の処理・決済とともに、ネットワーク管理サービスも提供。
2	CCR SA コンセツソンエス・ロドビアリア	ブラジルの高速道路管理会社。サンパウロ州などの高速道路の営業権を保有する。
3	EQUATORIAL ENERGIA SA- ORD エクアトリアル・エネルギー	持株会社。ブラジルの配電事業者に出資する。
4	TOTVS SA トブス	ソフトウェアメーカー。ソフトウェアの開発、製造に従事。主な製品は、事業リソース計画用、カスタマー・リレーション管理用、およびサプライチェーン管理用のソフトウェアなど。
5	EMBRAER SA エンブラエル	航空機メーカー。商業用および社用、軍事用航空機の製造販売に従事。機体メンテナンス、修理サービスのほか、自社製ジェット機部品の販売も手掛ける。主に欧米の民間航空会社、欧州と中南米諸国の政府向けに航空機を供給する。
6	ULTRAPAR PARTICIPACOES ウルトラパール・パルティシパソ エス	ブラジルの石油・ガス持株会社。ガス輸送、石油化学・ガス貯蔵輸送などの会社を保有する。
7	ESTACIO PARTICIPACOES SA エスタシオ・パルティチパソエス	高等教育サービス会社。大学施設と各種学位プログラムを提供する。
8	GAEC EDUCACAO SA GAECアニマ・エデュカカオ	教育および研修サービスに従事。会計や観光などさまざまな分野のコースを提供する。
9	LOJAS AMERICANAS S.A.(PREF) ロハス・アメリカナス	小売チェーン店。消費者製品および半耐久財をロハス・アメリカナスの小売アウトレットで販売する。食品・非食品の両方を販売する。
10	SUZANO PAPEL E CELULOSE SA-PREF スザノ・パペル・エ・セルロース	製紙パルプ企業。漂白ユーカリ・クラフト紙、印刷用紙、筆記用紙を製造・販売する。バヒア州とエスピリトサント州で森林プランテーションを経営する。

(出所) 上位の各組入銘柄に関する「組入銘柄解説」は、Bloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
 - **ブラジルのインフラ関連企業***の株式(DR(預託証券))*を含みます。)を主要投資対象とします。
 - * 当ファンドにおいて「インフラ関連企業」とは、産業や生活の基盤となる設備やサービスの提供を行なう企業や、インフラの発展に伴って恩恵を受けると考えられる企業をいいます。
 - ※ Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 - ◆ 金融商品取引所に上場している株価指数連動型上場投資信託(「ETF」といいます。)のうち、ブラジルの株式にかかる指数を対象とするものにも投資する場合があります。この場合も主要投資対象として投資を行ないます。
 - ◆ ブラジルの株式市場においては、同一の会社にかかる複数の種類の株式(優先株、普通株等)を一定の割合で組み合わせて流通させるもの(「ユニット」といいます。)が上場しており、このユニットも株式として取り扱います。
 - 株式への投資にあたっては、**ブラジルのインフラ関連企業の株式の中から、ファンダメンタルズ分析に基づき成長性や独自のコーポレートガバナンス評価等の観点から投資銘柄を選定します。また、業種配分等を考慮しポートフォリオを構築します。**
 - 株式(DR(預託証券)を含みます。)、ETFの合計の組入比率は、**高位を基本とします。**
 - * 現地市場が休場等の場合や市況動向によっては、一時的に組入比率を引き下げる場合があります。
 - **外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。**
 - 運用にあたっては、**アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー**に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
 - 原則、毎年2月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、**分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。**
 - * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
- 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成32年2月18日まで(平成22年2月5日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則2月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
自動引けぞく投資コース:1万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所・サンパウロ証券取引所
・ニューヨークの銀行・サンパウロの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社に確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.052%(税抜1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税(ブラジルにおける金融取引税(税率0%、平成27年3月末現在)を含む)等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.5%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞ 営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ **三井住友信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員